



札幌市議会議員 厚別区

# こじま ゆみ

## 夏祭り

新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、各地域の夏まつりが中止されておりましたが、4年ぶりに各地域で開催され、にぎわいが戻りました。毎週末、各町内会のお祭りやイベントに参加させていただきました。



厚別区民まつりにて挨拶



厚別区民まつりにて



カミニシヴィレッジ夏祭り



厚別区民まつりにて保護司として社明運動に参加



栗の木公園にて防災活動見学



JAまつりにて挨拶の機会をいただきました



段ボールベット



## 7/24 熊本市半導体関連産業集積推進本部の進捗状況を視察いたしました。

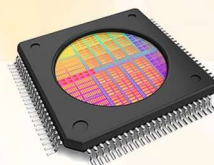
熊本市役所は、企業の進出に際して交通網のあり方や台湾との異なる文化に関する課題について、住環境の整備や環境保全対策にも早急に取り組んでいます。半導体工場は、1日に12000 m<sup>3</sup>の水を使用するということから、産業用地の整備が必須であり、都市計画の一貫として、民間業者からのヒアリングや提案に基づいて進めていました。

人材育成や国際交流も大切で、市は18市町村と連携する中枢都市圏において、周辺市町村と協調して活動し、半導体関連の講演などを行っていました。熊本市は、高雄市との姉妹都市関係もあり、台北への直行便就航などが市民との理解促進に役立っています。



建設中の TSMC 熊本工場

### 台湾の世界的な半導体メーカー「TSMC」が、熊本に進出



TSMCは、産業に不可欠な半導体を製造する台湾の企業で、半導体の受託生産で世界シェアトップのメーカーです。同社は500社以上と取引し、iPhoneなどにも半導体を提供しています。

半導体は、回路の線の幅が細ければ細いほど、消費電力が少なくなります。

その単位は、ナノメートルという単位で表されます。1ナノメートルは、1ミリの100万分の1です。TSMCは、最新技術で3ナノの半導体を作ることができます。これに対して日本では、40ナノ未満を作ることができず、世界から10年の遅れがあるとされています。

熊本県菊陽町では、TSMCの工場建設が進行中で、2023年夏以降には台湾から駐在員と家族合わせて600人余りが熊本に移住する予定です。工場の完成は2023年内を予定し、2024年12月までに生産を開始する計画です。

この進出による経済波及効果は、10年間で約4兆3000億円に達すると試算されています。TSMCの熊本進出は地域経済に大きな影響をもたらすことが期待されています。

千歳市におけるラピダスの進出を千載一遇のチャンスとしてしっかりと掴み取りに行く事が重要であり、札幌市も早急に対策本部を立ち上げ、民間のニーズを確実に把握し、スピード感を重要視しながら強力で推進していかなければなりません。